

令和8年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）前期募集

入学試験問題紙

特別支援教育向上 コース

特別支援教育高度実践力 プログラム

受験番号					
------	--	--	--	--	--

試験科目〔 教科等もしくは教職に関する内容 〕（ 2 の 1 ）

あなたが下記の児童の担任教員だとして、その児童に対して、合理的配慮の観点から、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導・支援・配慮をどのように行いますか。教科、単元など、具体的な授業場面の実態を想定した具体例を用いて800字以上1000字以内で述べなさい。

学習障害（LD）がある小学3年生の児童（A児）で、文字を書くことの困難さがあり、文字の形が整っていない。A児は黒板の板書をノートに書き写すために一生懸命に取り組んでいる様子がみられるが、他の児童と同じ時間で書き終わることが少ない。

令和8年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）後期募集

入学試験問題紙

特別支援教育向上 コース

特別支援教育高度実践力 プログラム

受験番号					
------	--	--	--	--	--

試験科目〔教科等もしくは教職に関する内容〕（2の1）

あなたが下記の生徒の担任教員だとして、その生徒に対して、合理的配慮の観点から、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服するための指導・支援・配慮をどのように行いますか。教科の指導や日常生活の指導など、具体的な場面を想定した例を用いて800字以上1000字以内で述べなさい。

注意欠陥多動性障害のある中学2年生の生徒（A児）である。授業中、教員の話が長かったり、わかりにくかったりすると手遊びを始めてしまい、教員の話に注意を向けることができていないことがある。また、ノートに書き写す時間になっても、ノートを書かずに手遊びを続けてしまう。さらに、その日の授業で必要な物を忘れてたり、提出物を期限までにしなかつたりすることもよくある。

